

まわした かたちを かこう ①

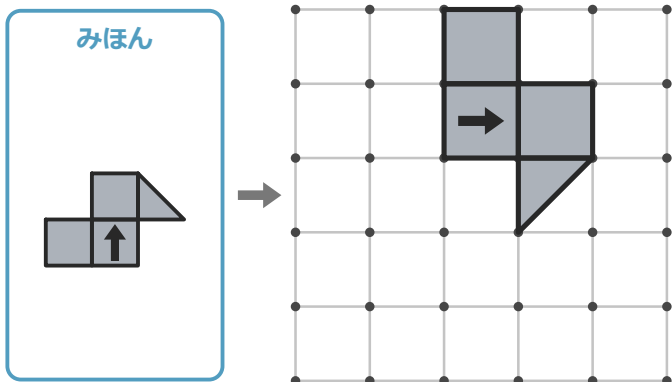
2ねんせい／れいをみて かこう

なまえ _____

ひづけ _____

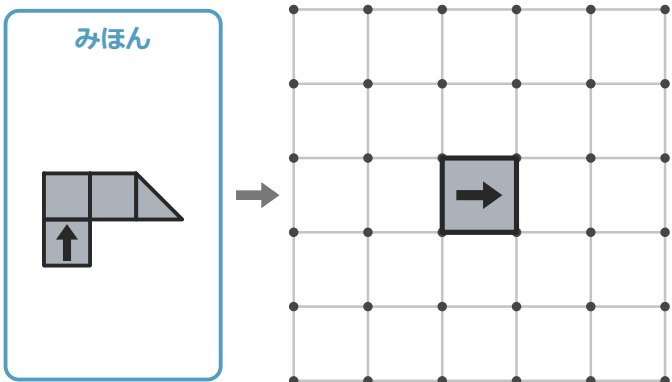
- ・「れい」をみてから、みほんをまわして、みぎに ならんだ てんの ところにかきます。
- ・てんの ほうにある はいいろの ますは、みほんの やじるしの ますです。ここから かきます。
- ・わくの したに「↑が→ になるように まわす」とあります。その とおりに みほんを まわします。
- ・てんを せんで むすんで かこみます（ぬらなくて よい）。
- ・うらがえし（かがみの ように ひっくりかえす こと）は しません。

れい



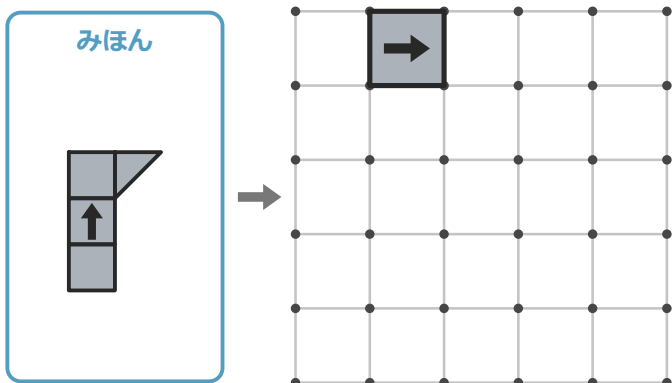
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

1



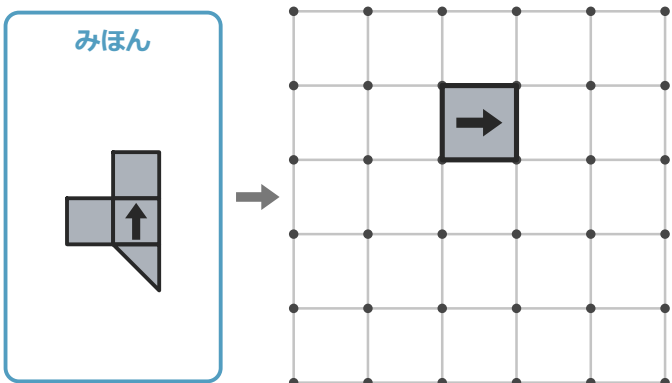
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

2



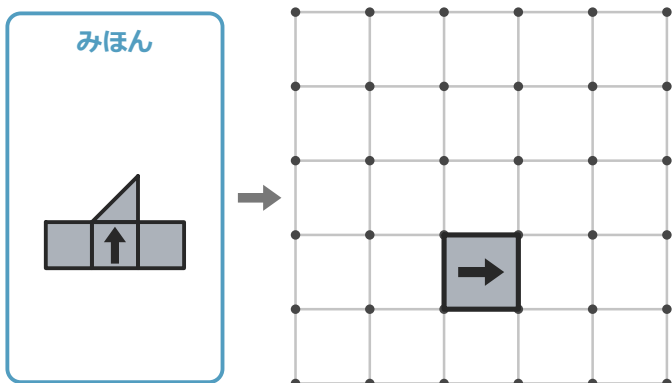
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

3



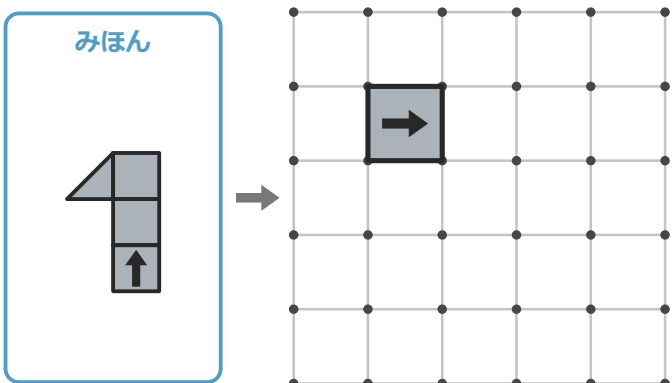
↑ が → になるように まわす（みぎむき）

4



↑ が → になるように まわす（みぎむき）

5



↑ が → になるように まわす（みぎむき）



まわした かたちを かこう ①【こたえ】

2ねんせい／れいをみて かこう

なまえ _____

ひづけ _____

おうちの方へ

まるつけ：①やじるしの ますが同じ場所 ②ますと三角のならびが赤い形と同じ ③三角の向きが同じ。線の太さは自由。

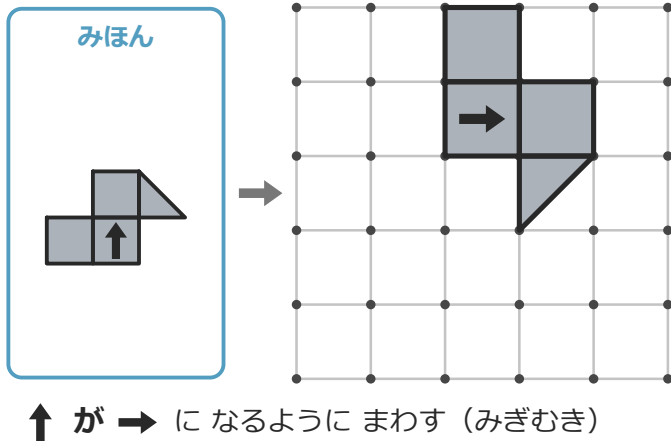
つまずいたら『やじるしの ますは、まわすと どこに くるかな？』と声をかけてください。

みほんの向きのまま写す・うらがえして書くと、やじるしの ますで形がずれます。

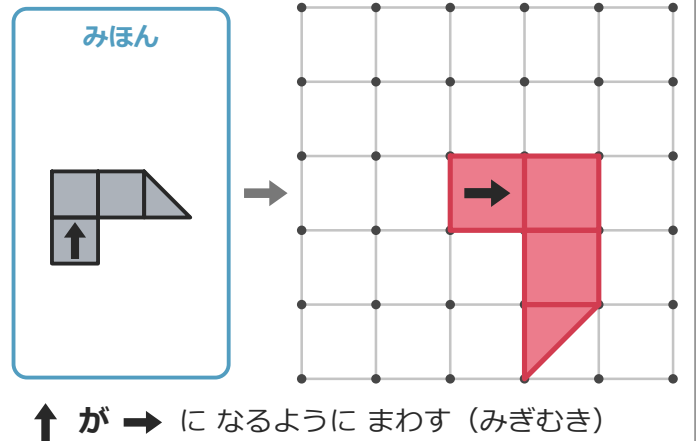
1もん目はみぎむき（上向きの矢印が右向きになる）に1回まわします。

うらがえし（かがみにうつした形）は、三角のななめの向きが左右ぎやくになるので、赤い形とくらべると見分けられます。

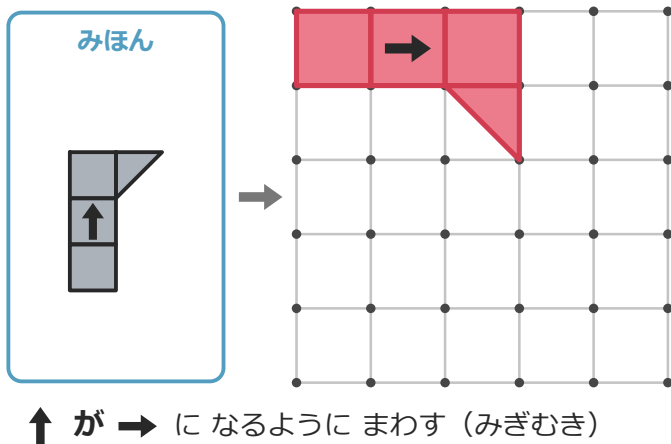
れい



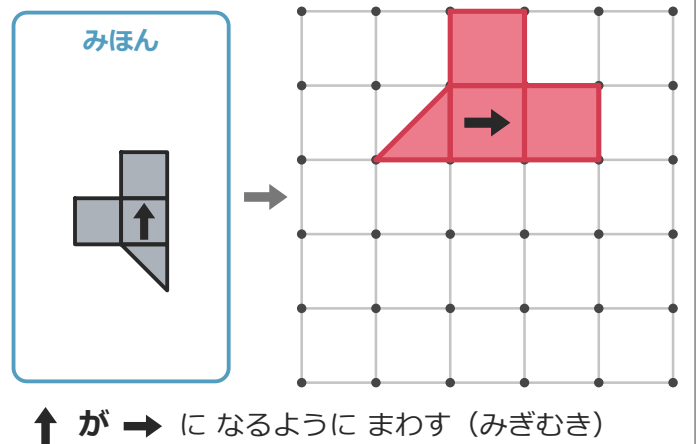
1



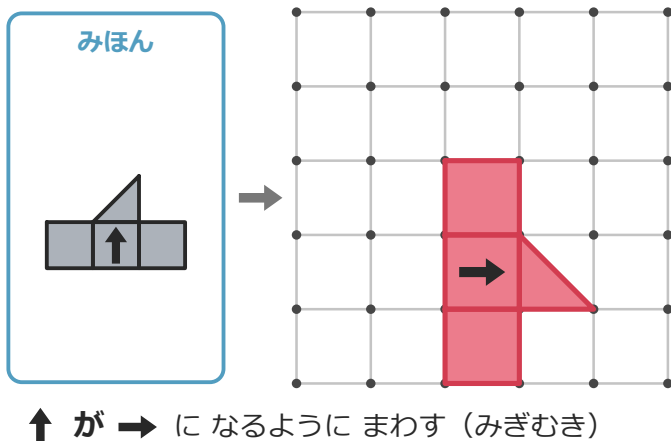
2



3



4



5

